桐が丘水ームページに掲載しました

交流協定調印式

2010.2.3(ZK)10:40~11:30

2010.2.3(水)10:40~11:30

日本国・国立大学法人筑波大学 附属桐が丘特別支援学校

大韓民国·三育再活学校

交流協定

訓印式

2010.2.3(水) 於:桐が丘



1年間続けてきた遠隔地授業。 みんなであれやこれやと考えてきた交流活動。

これから本格的にいろんなことをやっていきましょうという約束を交わすために調印式を行いました。

交流に関する展示を見学する 三育の先生方

展示コーナーの前で 記念撮影



この式典のため、 三育の代表の先生方が いらっしゃいました。

左から

ソン先生、チェ校長先生 キム先生、通訳のイムさん



高等部の先生方総出で行った会場準備も済み、 あとは桐っ子が整列 三育とスカイプをつないで待機するだけです。

会場のチマチョゴリは、筑波大学の外国人大学院生との交流の際、韓国からの学生さんからちょうだいしました





- ·両校校歌斉唱
- ・両校校長あいさつ
- ・両校生徒代表あいさつ
- ·調印文朗読
- ·署名·交換

両校の校長先生からは、両国の肢体不自由教育の未来について語られました。

桐が丘代表生徒は「多感な十代で、ひろ〈他者を理解し、学び合うこと」について述べました。

三育の生徒は「夢を語ること」についてあいさつをもらいました。



終了後は昼食会。 2回目の遠隔地授業のテーマ である「すし」をメニューに。

授業の中で 「ちらすずしって何だ?」 と出ましたので、 給食室特製のちらしずし をおもてなし。

ちなみに2月3日は節分。 恵方巻きも展示しました。

翌4日 第38回肢体不自由教育 実践研究協議会では、 今までの取り組みと 調印文書を 全国の先生方に 見てもらいました

そして、キム先生には 「韓国の教科教育の現状」 と題して講演を してもらいました。



